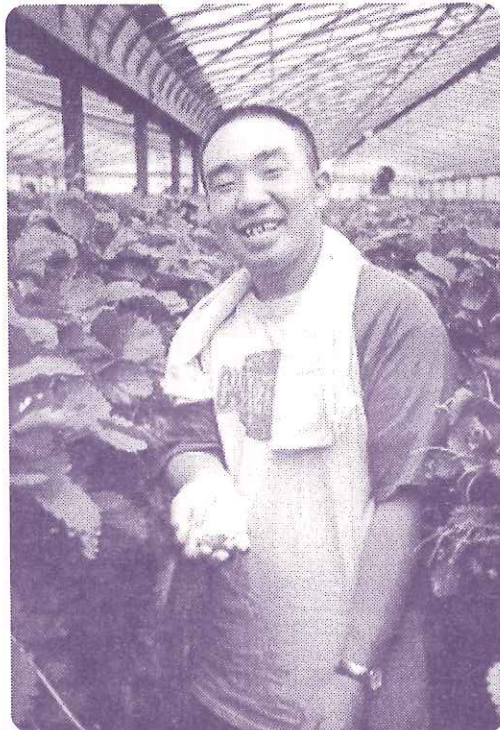
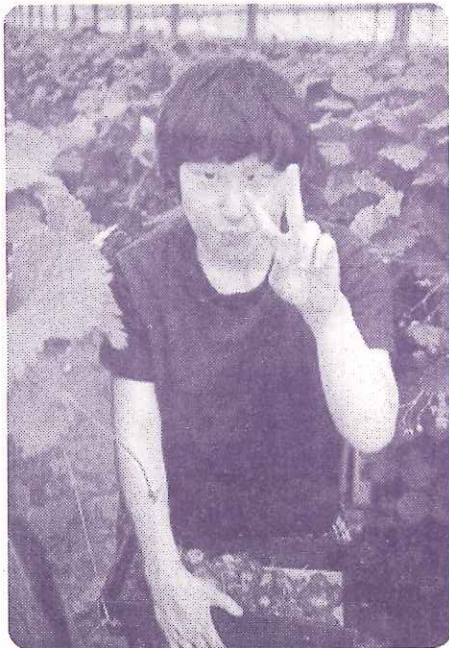


SSKW 働こう障害者も 働けるんだオしたちも

こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会 責任者：藤田 勝春 編集責任者：鈴木 順子
編集：こぶし作業所 (〒321-0902) 宇都宮市柳田町1401番地



「うめ～ぞ！コレ」
いちご狩りに行ってきました。

特集

私たちの法人は、障害のある人と後援会が主役です

No.280



～ 目 次 ～

- ① 特集..... 2～3 P
- ② こぶし作業所のページ..... 4 P
- ③ けやき作業所のページ..... 5 P
- ④ サポートセンターのページ..... 6 P
- ⑤ セルプ・みらいのページ..... 7 P

私たちの法人は、 障害のある人と後援会が 主役です

社会福祉法人こぶしの会は、障害のある人々が障害のない人と同じように、生まれ育った地で働き、暮らせるような地域社会を願っています。

だからこそ、障害のある人々とその家族の現状をより多くの方に知っていただき、ノーマラ イゼーションの風がいきわたる地域社会と一緒に作っていききたいと思っています。

みなさん、そんな地域作りに参加しませんか。

こぶし作業所後援会

会長 谷 博之

こぶし作業所のバザーも今年で二七回を数えることになった。よく続いてきたものだと思う。後援会の歴史はさらに古く、一九七四年にこぶし共同作業所建設の呼びかけから始

まり、足かけ三〇年である。認可された現在の作業所をつくるまで、そしてつくってからの建設資金借入金の完済、運営資金の助成と、ほんとうにがんばってきたと思う。会長も初代の植竹春彦氏から、稲葉誠一氏、そして私と三代目になった。会員の方々も設立当初からの方々もおられ、これらの方々の力強い支援によって今日に至っている。

言うまでもなく、後援会活動は市民の福祉活動であると、私自身は考えている。障害のある方々と社会をつなげる役割を担っている。障害者とその家族の願いが切実で正当だから、後援会はその力を發揮し、持続することができたのだと思う。障害者福祉をとりまく状況が刻々と厳しくなるなか、ますます役割は大きくなる。大変だけれど、やりがいもある。

さて、これからの当後援会の目標

は何か。ズバリ、老朽化したこぶし作業所の改築である。建設よりも改築は、いろいろな面で困難を伴う。宇都宮市当局をはじめ、関係各位のご理解を得て一日も早く実現してきたい。そのためにも今年度は、初心に立ち戻り多くの会員を増やしていきたいと考えている。皆様のご支援を切に願います。

(恒例のバザーは、一〇月一〇日に二荒山神社境内で行います)

けやき作業所後援会

副会長 福田 貞夫

長年、けやき作業所後援会長としてご尽力を賜りました青山實氏には、去る七月六日、ご逝去されました。享年八二歳でございました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。

さて、芳賀町には、働くことを希望する知的障害者(私たちはなかまと呼んでいます)が自宅から通って働ける知的障害者の授産施設、「けやき作業所」がございます。

作業所のなかまは、一人ひとり障害の程度、性格も異なり、年齢もさまざまですが、みんなが平等でお互いが助け合って意欲的そして自主的に活躍されています。

なかまたちは、午前九時に出勤し作業衣に着替えて朝礼・散歩の後、作業開始です。現在は食品のパック



1 特集

詰め、パンの製造と販売、にこにこ弁当の製造と配達などに従事しています。

作業所のなかまが共同作業により得る利益は、全額なかまの賃金となっております。作業所では、なかまの賃金を少しでも多く支給するためさまざまな努力と研究をされています。

作業所の維持、職員の方々への給与の支払いなどの運営資金は、国や県より交付されています。しかし、この運営資金だけでは十分なものはなく、入所者も含めてその処遇を改善するためには多くの方々の理解と援助が望まれているのです。

ここに、私たちの「けやき作業所後援会」の存在理由があります。後援会では作業所運営を物心両面から援助しています。また地域社会と作業所を結ぶ手助けをしています。後援会には規定の会費をお納めいただき、どなたでも入会できます。しかし、まだまだ地域社会からの十分な理解が得られていないのが実情なのです。

後援会では資金調達のためいろいろな活動事業に取り組んでいます。しかしまだまだ後援会として努力を

しなければなりません。なかまたちも積極的に地域社会に溶け込もうと頑張っています。どうか皆様、なかまたちの精一杯努力している姿を是非みてください。そして声をかけてください。

そのときは、かならずなかまたちの笑顔が返ってくるはずですよ。



セルプ・みらい後援会「みらいの会」

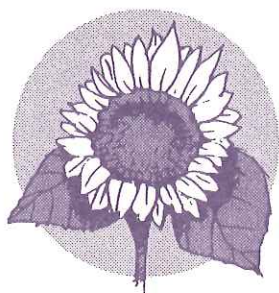
会長 佐 護 操

平成一二年三月、真岡市に自宅から通って働くことが出来る作業所をつくろうと障害児の家族やそれを支援する方たちで活動を始めました。

「みらいの会」はセルプ・みらいの利用者を始め、障害のある人々が障害のない人たちと同じように、生まれ育ったこの地域で働き、暮らせるような社会を願っています。障害者が生き生き暮らせる社会は誰もが安心して生きられる社会です。そんな地域作りに「みらいの会」は活動しています。

具体的には、セルプ・みらいフェスタを年三回開催しています。このイベントでは、ピアノコンサート、フラダンス等地域のアマチュアの方々にご出演いただき、同時にフリーマーケットを開催しています。そして、理事会でいろいろな知恵を出し合って多彩な模擬店を開いています。利用者も独自の模擬店をだして活躍しています。地域の皆さんに施設をそして利用者を身近に理解していただく良い機会になっています。外部でのイベントも四月の掘り出し物市、五月の井頭温泉まつり、九月のしらさぎまつり、十一月の西輝が丘祭、二月のふれあいフェスティバル、その他、地域のフリーマーケットに参加します。また、チャリティーダンスパーティーも開催します。毎

回、福引が好評です。それから、毎年の課題ですが、会員の拡大です。現在百名ほどの会員がいます。広報紙の発行も行っています。盛りだくさんの活動ですが、保護者会、施設の協力をバックに頑張りたいと思っております。



こぶし作業所ニュース

夏季物品販売始まる！！

今年もいよいよ、夏季物品販売の季節がやってきました。利用者のボーナスに大きく影響するこの取り組みですが、毎回たくさんの方々にご協力をいただき、売り上げも少しずつ伸びてきています。暖かいご支援にこの場を借りてお礼申し上げます。

さて、今回も利用者5名で事務局を作り、販売作戦も含め週1回会議をもち、取り組んでいます。短期決戦ですので、どうしても職員が中心になりがちですが、そこはなるべく本人たちの仕事として頑張ってもらおうと考えています。こぶしの仕事の中で、自分たちで準備をし、営業に歩き、データ管理・品物の納品をするといった一連の流れが見える数少ない作業種目なので、事務局の意見を尊重し、そして、なるべくみんなが参加して活躍できる、丁寧な取り組みをしたいと思います。ご協力よろしくお願い致します。

第2回文化活動

6月よりクラブ活動がスタートしました。今回文化活動では、樋渡美千代さんを講師に招いて音楽活動を行いました。当日は参加する利用者に空のペットボトルを持ってきてもらいましたが、最初は、ペットボトルで音楽活動ができるのか利用者は不安でした。まず、ピアノの伴奏に合わせて自己紹介を行いました。メロディーに利用者の名前が付き、呼ばれるとみんな嬉しそうでした。

その後はいよいよ、ペットボトルの登場です。中に水や米を入れるとなんと、マラカスのようなお手製のシェイカーの完成です。振ってみると「シャカシャカ」と音が鳴ります。みんなで「風になりたい」にあわせて歌ったり、楽器を鳴らしたり、踊ったりしました。1回では物足りなく、何回も曲に合わせて楽器を奏でました。最後は、となりのトトロでおなじみの「散歩」をみんなで合唱しました。利用者はスポーツクラブ以上に体を動かしました。次回からも楽しい活動を考えています。

スポーツクラブ

今年度第1回目のスポーツ活動は、高根沢のグリーンパークに出かけました。グリーンパークにはさまざまなアスレチックがあり、積極的にこなしていく利用者がある一方で、怖がってまったくやろうとしない利用者もいました。普段、車椅子に乗っていてあまり運動をしていない利用者も、くもの巣のようなアスレチックを転がり回っていました。当日は天候にも恵まれ、みんなで楽しく過ごすことができました。そして、運動の後に飲み物を飲んでいるみんなは、とてもさわやかな顔をしていました。次回は水泳の予定なので晴れるように祈っています。

けやき作業所

「だんだんと弁当、冷汗、開店、願末記」

けやき作業所は、今年度より弁当製造・販売という新しい食品事業が始まりました。毎朝八時三〇分から九時三〇分の間に電話・ファクシミリで注文のベルが鳴りひびきます。昨年度のうちに全利用者に、どんな仕事をやりたいか希望をきいた結果、弁当事業には七名の方が希望されました。弁当班を構成する利用者は、昨年度から調理実習を行っていた二名の他は調理の経験がなく、一から始める状況でした。悪戦苦闘しながら、毎日おいしい弁当を確保できるような日々、頑張っています。そんな中で、仲間の成長に職員も驚きの毎日です。いくつかのガンバリを報告してみます。

厨房では他の利用者と楽しそうに話そうになり、「毎日作業所に来るのが楽しい。もっと料理も覚えたい」と意欲にあふれる程の変わり様です。Sさんは今まで包丁を使った経験がなく、包丁の使い方を教わり徐々に使えるようになり、また、Hさんもおかずの盛り付けに自信がなく、盛り付けを頼むと、他の利用者に「頼むよ」と言っただけで逃げようとしていました。簡単な数物のおかずの盛り付けからトライしながら、少しずつ自信がつき、今では盛り付け係の重要な一員です。職員からは「眠気と戦う内職と比べて、仲間の目の輝きはガラリと変わっていました。仕事の中身を高度なもの(地域社会に評価される仕事)にする」と、仲間が輝いてきているような気がします。支援とは何かという問いに少し答えが見えてきたように、職員で話し合っています。



今年度から開始された弁当班の様子です。



全国の仲間を前にして

5月29日・30日に開催された、きょうさん第27回全国大会イン兵庫の利用者フォーラムでパネルをとめた佐々木由美さん。

けやき作業所自治会のボーナス交渉の取り組みやけやきまつりの取り組みについて発表を行いました。



骨董市に参加しました!

6月27日(日)に開催された骨董市に参加しました。おにぎり、焼き鳥、焼きいかなどを販売し、多くの純益をあげることができました。ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。



➔ 6月19日(土)けやき作業所に野澤和子先生を招き、ヘアカット教室を開催いたしました。

ほかに、サンドウィッチづくりや、益子の森散策などみなさん楽しく過ごされました。

陶芸教室開催!!

← 6月12日(土)益子焼つかもとで陶芸教室を開催しました。

みなさん土まみれになりながら、様々なお皿や湯飲みなど個性豊かな焼き物を作成しました。焼き上がりが楽しみです。

ヘアカット教室開催!



今月のホリデー

県東ライフサポートセンターだより

ほっとCHA

とうもろこしのひげがきらきらと光り始めた7月です。

雨にもまけず、風にもまけず、台風にも、雷にもまけず、みんなで夏の暑さに立ち向かしましょう。

いちご狩り& ソフトバレー交流会

六月一日(金)、皆藤病院デイケアのみなさんとの交流会がありました。総勢五八名での、わいわいがやがや、にぎやかで楽しい交流会になりました。

午前中は、いちご農家の方のハウスにお邪魔していちご狩り。とっても大きくて美味しいいちごをいただきました。ありがとうございました。取ったいちごは、その場で食べたり持ち帰ったり。いちごで満腹です。

午後は体育館でソフトバレーボールをしたり、リラックスルームで団欒したり。ソフトボールではあまりボールに触れず不燃焼気味のメンバーも…。もつと時間をとれると良かったですね。

なかなかできない他施設の方々と交流ができ、皆それぞれに交流を楽しめたいです。皆藤病院のみなさん、ありがとうございました。



映画鑑賞会『踊る大捜査線 THE MOVIE 2』

六月二六日(土)、リラックスルームにて『踊る大捜査線 THE MOVIE 2』を上映しました。ハラハラドキドキじつと食い入るように映画の世界に吸い込まれているメンバーや、涼しい部屋で映画をバックミュージックにしてすやすや安眠するメンバーなど、それぞれのスタイルで楽しいひと時を過ごしました。

映画の後のUNOも楽しかったな。いつも勝つ人と負ける人が一緒だったような気が…。とにかく、みんなで楽しめた一日でした。

メンバーさんからのひとことコーナー

○6月25日：明日は楽しみにしていた踊る大捜査線2の映画が見れる予定だよ！映画と言えば、ハリポタ3もなかなかよさそうであとひとつ楽しみなのは、宮崎駿の最新作映画なんとかの動く城っていうタイトルでしたか？主人公の声をキムタクがやるらしくて、こちらもできれば劇場で見たいゾと思っているところです。最近？できた大きな映画館で見たいな。FKDインターパークにあるのみたいな。一度は。

○6月25日：私は映画といえば「恋愛写真」がみたい。広末涼子がかわいい。彼がDVD買ったって言ってたけど、家に行った時一度みせてもらおうかなあ。

○映画鑑賞会の踊る大捜査線2、結局出ていた岡村さんはなんだったんだろう…？男の友情っていいな。女同士でもあるよね?! すごーく格好良かったです。見ていてホレボレしてしまいました。

写真コーナー



イチゴ狩りハウスin真岡

みらいニュース



新しい仲間が増えました!

六月一五日より、セルプ・みらいにまたまた新しい仲間を迎えました。二三歳になる、ちよっと照れ屋の長田司さんです。遅ればせながら、七月一日に入所式・辞令伝達式を行いました。所長から、辞令を受け取る姿は、真剣そのもので、皆の前で大きな声で「よろしくお願ひします」と挨拶していました。

作業は、「下請け班」に配属になりましたが、仕事をすぐに覚えてしまい、箱折り・仕切り折り・棒入れと何でもやっています。しまいます! 新人なのに、頼もしい限りです。

それでは、長田さんの自己紹介を載せたいと思います。

「僕は今、セルプ・みらいに入れてとても嬉しいです。毎日、来るのを楽しみにしています。僕の夢は、泊まりの旅行に行くことです。これからよろしくお願ひします」

いちご狩りに行って来ました!

六月一八日金の朝、セルプ・みらいの近くにお住まいで、いちご農園をされている青柳保さんから「いちご狩りに来ませんか」とのお誘いがありました。わざわざみらいに来ていただいたのお誘いに、

皆から「わく!」という歓声が上がります。さっそくその日のうちに行って来ました。青柳さんが、丹精込めて作られたいちごは、甘くておいしく、夢中で食べてしまいました。また、冷たいジュースまで出していただきました。青柳さんのご好意が、いちごとジュースとともに心に染み渡り、とても幸せなひとときでした。



第五回みらいフェスタ開催

六月一九日(土)に第五回みらいフェスタが開催されました。当日は梅雨の晴れ間のかんかん照りのお天気となり、二五度を超える暑さにも関わらず、大勢の方々が集まってくれました。

室内ではロケラニハノハノフラクラブさんによる「フラダンス」と佐藤紀子さんによる「ほのぼのピアノコンサート」が行われ、椅子が足りなくなるほどのたくさんのお客様が楽しんでいかれました。屋外ではフリーマーケット・模擬店・

仲間の店が並び、保護者・仲間・ボランティア・職員が一緒に汗だくになりながら販売を行いました。今回初めて「仲間の店」を出店するという事で事前に何を販売しようかと仲間で話し合った結果、からあげ・フライドポテト・じゃがバターを売ることになり、それぞれに役割を持って生き生きと働く姿を見ることができました。

また、ホンダ労連さんから、わたあめ機とポップコーン機を無料で貸していただきなど、多くの方々のご協力があったからこそ、今回のみらいフェスタは大成功したといえます。

次回みらいフェスタも是非、ご期待ください!! 第六回は十月予定です。



僕たちのこと
もっと知ってほしい!

ボランティア大募集

けやき作業所では、作業・創作活動・GHなどで、利用者さんとの交流をして下さる方を大募集!

興味ある方は、まず連絡を!

けやき作業所
028-687-1040






こぶし作業所・後援会
ボランティア大募集!

1. 日曜作業所
2. 日常の作業の介助
3. キッチン・セルフ
4. フリーマーケットの準備

お待ちしています


お問い合わせ こぶし作業所
☎028 (662) 1911

休日を利用して

体験ボランティアしてみませんか?

○第2けやき・ライフサポートセンターは、なし畑に囲まれたのどかなととてもよいところですよ!

☆第2けやき作業所
☆県東ライフサポートセンター




ボランティア大募集

セルフみらい

箱折り、リサイクル作業
弁当配達のお手伝い
作業ボランティア
... etc

☆仲間と一緒に
楽しい時間を過ごしましょう☆



社会福祉法人 **こぶしの会**

- 法人事務局 こぶし作業所 ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912
TEL 028 (613) 5703
E-mail kobusi@chive.ocn.ne.jp
- 生活支援センター
- キッチンセルフ ☎320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内
TEL 028 (622) 0966
- こぶしのときわ荘 ☎321-3235 栃木県宇都宮市鑑山町字東原146-7
TEL 028 (667) 5531
- けやき作業所 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
デイサービスセンター
TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789
E-mail keyaki@carrot.ocn.ne.jp
- 第2けやき作業所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818
TEL 028 (687) 0311 FAX 028 (687) 0325
- 県東ライフサポートセンター
- すずらんの家 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
TEL 028 (677) 4430
- けやきハイツ ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178
TEL 028 (677) 2876
- 第2けやきホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1025
TEL 028 (677) 0776
- セルフ・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177
E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp

発行所 郵便番号 171-0073

東京都世田谷区砧六-二六-二一
特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

定価五〇円